



# 町制施行100周年企画特集

第3号

## 「大淀町の歌」を辿る

大淀町には、「町歌」があります。町歌は、昭和56年、町制施行60周年の記念行事の一環として制作されました。当時、まちを象徴するにふさわしい大淀町の歌を作ろうと、町内在住者を対象に、町歌の歌詞を公募しました。これにより選ばれたのは、町の収入役であった岡本幸作さんの歌詞でした。岡本さんは当時、町立保育所の園歌の作詞をされるなど、作詞家として多くの曲を手がけていたようです。

本格的な町歌を作るにあたって、町は作曲を本町出身の門内一子さんに依頼しました。その後、音楽作家により手が加えられ、こうして現在に残る町歌が誕生しました。

この町歌は、町制施行60周年記念式典で地域のコーラス団体であるコーロ大淀のみなさんの歌声で初披露されました。「大淀町の町歌」は誕生から40年経った今でも、色あせることなく歌い継がれています。

町歌の全文は町ホームページに掲載していますので、ぜひご覧ください。



【大淀町 町歌】  
大きく延びる 丘陵に  
山並み青く 連なりて  
吉野の門戸 要衝に  
歴史を刻み 栄え行く  
文化の香り 高らかに  
すすめ わがまち 大淀町

右の歌詞は3番中の1番です。岡本さんが手がけた歌詞には、このまちにある広大な自然や古より引き継がれる歴史・文化への敬意、まちの発展を望む思い、そして、何よりわがまちを誇りに思う郷土愛が込められています。

## 大淀おどりのおはなし

大淀町には、町歌のほかに「大淀おどり」(作詞・作曲は徳山泰盛さん)という歌があります。この歌は、町制施行45周年を記念して作られ、町婦人会のみなさんを中心に、さまざまな町内行事で歌に合わせて踊りが披露されていました。町制施行50周年行事では、大勢の婦人会のみなさんが輪になって大淀おどりを踊っていた様子が記録されています。



▲町制施行50周年の記念行事の様子 (広報おおよど昭和45年11月号)



大淀おどりはこちらから聞くことができます。ぜひ懐かしの音に触れてみてください。

大淀あらかしテレビでは、町制施行100周年記念番組を放送予定していますので、ぜひご覧ください。なお、あらかしテレビの視聴には、こまどりケーブルへの加入が必要です。 町役場 企画政策課 ☎0747-52-5517